

# みんな地域づくり



市民活動支援課 ☎224-5705  
市民センター推進室 ☎224-6364

隣近所、地域の人々、地域に関わりのある団体とのつながりや働きかけは、安全で安心な地域づくりに欠かせないものです。  
住みよい地域社会の実現に向けた取り組みについて、考えてみましょう。

## 地域づくりの変化

従来から、地縁団体を中心とした地域づくりは全国的に行われてきました。市でも、自治会や地区社会福祉協議会などが中心となって、住みよい地域づくりが進められています。

さらに近年は、市民意識の変化などにより、ボランティアやNPOといった形で市民の皆さんが主体的に活動する場面も多くなり、地域づくりのあり方が変わってきています。

### 自治会による地域づくり例

#### ●地域ぐるみの防犯パトロール

支会・自治会ごとに防犯推進員を中心としたパトロール隊を編成し、防犯パトロールを実施。地域内を巡回し、犯罪の未然防止に努めています。

### 市民による地域づくり例

#### ●会食サービス活動

有志のボランティアグループを作り、一人暮らしの高齢者向けに会食とレクリエーションを開催。一人暮らしの高齢者が地域の仲間と楽しく充実した生活を送れるよう支援しています。

## 地域社会を取り巻く環境

平成20年に国内の人口がピークを迎え、人口減少とさらなる少子高齢化により、今後は地域社会の状況が大きく変わろうとしています。



そのに伴い地域社会の課題が複雑・多様化することが予想されます。市においても平成28年ごろから、約4人に1人が高齢者という状況が見込まれており、新たな人口構造に合った地域づくりが求められています。

国では、変化する社会情勢に合わせて地方分権を進め、住民自治の推進を図ることで、住民と行政が相互に連携し、地域づくりができる仕組みづくりを行っています。また、市町村においても、地域で活躍している地縁団体や市民団体、企業や個人などと広く連携し、それぞれの強みを持ち寄り協力し合い、魅力的な地域をつくり上げる活動が行われるようになっていきます。

## 地域のことは地域の絆で～地域の暮らしを支える自治会～

地域で困ったことが起きたときに、すぐに頼りになるのは同じ地域に住む人たちです。いざというときに助け合うために、普段から絆を深めておくことが大切です。

「地域と関わりのある人たち一人ひとりが地域活動に参加し、絆を深めていってほしい」と南古谷支会長・櫻井晶夫さんは話します。「地域の生活でまず重要なのは安全・安心」という考えの

と、南古谷支会では地域の人たちはもちろん、多くの団体と連携しつつ防災・防犯をはじめ、生活に欠かせないさまざまな活動に取り組んでいます。安全安心で住みよい地域づくりに、自治会は大きな役割を果たしています。



## 本市の取り組み

### 協働事業の推進

市民の皆さんと行政との協働による地域づくりを積極的に推進するため、平成21年に「川越市協働指針」を策定しました。

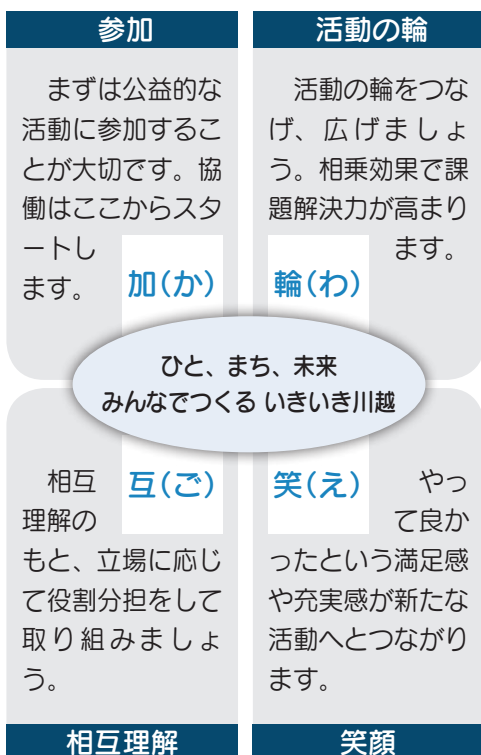
同指針では、協働についての考え方や実施する上でのルールなど、基本的な事項を示しています。この指針に基づき、毎年200件以上の協働事業が実施されています。

### ●平成25年度の事業例

南古谷ウインド・オーケストラ定期演奏会 ▼ 保育園年長児への環境教育「森のムツレ教室」 ▼ 川越シニアカレッジ「ふるさと塾」

## 協働のステップ

協働を身近に感じ、イメージしてもらうために「かわごえ」の4文字で協働のステップを紹介します。



### 地域の拠点施設の見直し

今年4月に、出張所と併設している公民館が連携し、一体的に地域づくりを支援できるように、市民センターを設置しました。これにより、地域活動への支援を総合的に調整する機能を充実させるだけでなく、情報の集積・発信、担い手同士の協力・連携の場として一元的に地域づくりを推進します。

### 新たな仕組みづくり

地域を良くしたいという、さまざまな人たちの思いをつなぎ、地域づくりを行う仕組みとして、下記の「地域会議」の設置を新たに進めています。

地域会議は、地域全体で取り組んだ方がよいこと、地域で共通して困っていること、個々の活動では解決

が困難なことなどについて話し合い協力していく舞台となるものです。設置は、平成26年1月に策定された「川越市市民センター構想」に基づき行われ、地域に関わりのあるものとして、市も地域会議に参画し、住みよい地域づくりを推進していきます。



### みんなで地域づくり

価値観やライフスタイルの多様化などに伴い、地域内での人と人との結びつきは薄れつつあるのが現状です。しかし、防災、防犯、福祉、環境、教育など多くの分野で地域の力が重要となっています。これらの課題解決には、「自分たちのまちは自分たちの手でつくる」という考えのもと、住民同士が無理なく支えあい、主体となつて取り組むことが必要です。このような市民の皆さんの活動が活発になり、また、市も連携すること、これまで以上に住みよい地域となります。市は今後も、皆さんの自主的な活動への支援を充実していきます。

## 地域会議の概要

地域が一体となって、防災対策、防犯対策、高齢者対策、子育て支援、青少年健全育成、健康づくり、環境保全などを始めとする、さまざまな地域課題の解決のために力を合わせます。

範囲…市民センター所管区域ごと

\*本庁地区は、ただ今検討を進めています。

メンバー…自治会、地区民生委員・児童委員協議会、地区社会福祉協議会、文化・スポーツ関係団体、PTA、学校、医療・福祉関係機関など  
地域で活動している団体の代表者や個人等

活動内容…①地域の課題について話し合い、その解決に向けた取り組みを推進、②地域の代表窓口として、意見の集約とその発信、③地域の将来像についての話し合い、その実現のための計画を検討など

